

H28年度特定健康診査・特定保健指導の実施状況等 【特定保健指導】

※H28年度の実施状況・・・「○」実施した、「◎」実施したところ効果があった / H29年度の新たな取組・・・「☆」 / H30年度に新たに取組予定・・・「■」

特定保健指導 (53項目)

*H29調査時から記載順変更

効果	項目	No.	実施内容	松江市	浜田市	出雲市	益田市	大田市	安来市	江津市	雲南市	奥出雲町	飯南町	川本町	美郷町	邑南町	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町			
H28年度特定保健指導実施率(法定報告:速報値)%				32.8	23.8	8.9	21.0	6.4	15.8	26.0	28.8	24.6	16.7	69.4	65.9	75.4	14.0	22.6	65.0	37.5	41.2	53.0			
普及・啓発		39	★医師会と連携している（院内でのポスター掲示、チラシ配布など）		◎	○	○	○	○	☆	○							○							
		40	広報によるキャンペーン等を実施している（広報誌に特定保健指導の特集記事を掲載する等）			○	○・■		○					■	○				■						
		41	地元のマスメディア（地域FM、ミニコミ誌とのタイアップ広報等）を活用している。		☆					○					○				○						
		42	特定保健指導に関連する講演会や健康講座を開催している。	○										○	○				○	○					
		43	★メタボ予備群への啓発活動を行っている。	○	○	○	○	○				○			○			○	○	○			○	○	
		44	若年層への啓発活動を行っている。	○	○	○	○	○												○				○	○
		45	地域組織（自治会、健康推進員、商工会等）を通じた特定保健指導利用の呼びかけを行っている。		○	○	○			○					○										
実施率向上 (発症・重症化予防)	保健指導・通知	46	利用券の有効期限は自自治体の被保険者の状況に合わせて工夫して設定している。	○		○	○	○	○		○			○	○	○	○		○				○		
		47	★特定健診結果通知時に口頭で案内している。			○	○	○			○		○	○	○	○				○		○	○	○	
		48	利用券発行により案内している。	○	○					○	○	○												○	
		49	★利用券以外の文書により案内している。	○	◎	○	○	○			○	☆	○	○			○	○	○				○	○	
		50	★個別訪問により案内している。	◎						☆	○		○	○	○		◎		○	○			○	○	
		51	電話により案内している。	○	◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
		52	★特定保健指導支援システム（対象者の情報、支援の経過、特定健診結果などを経年的に管理するシステム）がある。	○			○			○			○			○		◎	■					○	
		53	健診結果通知から保健指導利用券送付までの期間を短くする工夫をしている。	○	◎	☆	☆				☆	○			○									○	○
		54	階層化の結果、対象者全員に保健指導を実施している。				○					○					○							○	
		55	保健指導対象者から優先順位を付けて対象者を決定している。	○		☆					☆		○				☆			■		○			
		56	特定健診日に初回面接の予約をしている。				☆					■	○											○	
		57	健診受診から保健指導（初回面接）までの平均的な期間を短縮するよう工夫している。	○	◎	○					◎		○	○		○	○	○	○					○	○
		58	特定健診の受診時に全員が結果説明会の予約をする。				○																		
		59	★対象者の実情に合わせた会場の設定をしている（会場型、訪問型）	○	○	☆	○	○		◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	
		60	対象者の実情に合わせた日時の設定をしている（土日、夜間など）	○			○					○	☆	○			○			○				○	
		61	利用できる指導機関が複数ある。	○	○	○				○	☆	○													
		62	特定保健指導の自己負担額の低減、無料化を実施している。	○	■	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○
		63	利用申し込みや変更の電子化を行っている。																						
		64	グループ支援での参加者同士の仲間づくりの支援を行っている。		○	○							☆						○						
		65	★夫婦・家族での参加を可能としている。	○		○	○	○	○	○	○	○	☆		○		○	○	○	○				○	○
		66	多様な特定保健指導プログラムを提供している。			○	○						○						○						
		67	★保健指導に併せて、ポピュレーションアプローチとして、各種教室等を実施している。										○	☆	○	○		○	○	○	○			○	
		68	修了証等で動機付けをアップさせる取組を実施している。				○												○					○	
		69	参加者個人の目標を設定している。	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		70	★保健指導実施者が参加者個人の状況をモニタリングしている。	○	◎	○						○	○	○	○			○	○					○	○
		71	脱落防止のために、対象者にフォローを行っている。（電話、メール、手紙など）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
		72	保健指導終了後のフォローアップを行っている。		○		☆												○						
		73	★保健指導終了後に保健事業や健康づくり事業の利用につなげている。		○	○	○	○				○	☆	○	○		○	○			○			○	

効果	項目	No.	実施内容	松江市	浜田市	出雲市	益田市	大田市	安来市	江津市	雲南市	奥出雲町	飯南町	川本町	美郷町	邑南町	津和野町	吉賀町	海士町	西ノ島町	知夫村	隠岐の島町			
未利用者等への対策		74	保健指導未利用者に対し、はがき、封書による利用勧奨を行っている。	◎		○	○	○			☆		☆					○							
		75	★保健指導未利用者に対し、電話での利用勧奨を行っている。	◎	◎	○	○	○	○	○	○	◎		☆	○	○					○	○	○		
		76	保健指導未利用者に対し、個別訪問による利用勧奨を行っている。	○				◎				○			○					○			○		
		77	広報や国保だより等で、未利用者への利用の呼びかけを行っている。			○													■						
		78	アンケートによる未利用者への調査を行っている。				○	○		■															
		79	保健指導未実施者及び積極的支援中断者等、対象者に応じた支援を行っている。		○	○	○	○				○						☆					○		
		80	★事業実施前・後のスタッフ間のカンファレンスを実施している。	○	○	☆	○	○				☆	○		○			○	○		○		○		
		81	保健指導は、医師、保健師、管理栄養士及び一定の保健指導の実務経験のある看護師（H29年度末までの経過措置→H35年度まで延期）が行っている。	○	◎	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		82	禁煙支援には医師、薬剤師等の他職種との連携を図っている。									○			○										
質の向上	保健指導	83	個人情報を適切に管理している。	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		84	★保健指導実施記録は、対象者の状況について継続的把握が可能とする等の条件を満たすよう様式を定め、保健指導実施者が実施した指導を記録している。	○	◎	○	○					○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	
		85	KDBを活用して健診データを分析している。	○	○	■	☆	○	☆			○	○	○	○	○		○	■	■	○	○	○	○	
		86	★「個人」に対する保健指導の評価を行っている。（手段は適切であったか、行動変容の有無、健診結果が改善したか）	○	○	○	○					○			○	○	○	○	○		○		○	○	
		87	「集団」に対する保健指導の評価を行っている。（地域、事業所単位、年齢や性別の区分による評価）		○	○	■						○					○	○				○		
	質の確保	88	★「事業」に対する保健指導の評価を行っている。	○	○	○	○			○	○	○		○	○		○	○					○	■	
		89	★実施者のスキルアップのため、定期的な情報収集や研修を実施または参加している。	○	◎	○	◎			○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○			○	■	
		90	健診及び保健指導を外部委託している場合には、委託基準を作成し、基準の遵守状況を確認している。	○		○		○					○											○	
		91	委託先との情報交換やカンファレンスによる質の確保に努めている。	○	○	■	○	◎				☆	○			○								○	

有効と考えられる取組（このうち、★は、H28年度に多くの保険者が特に効果があった◎と評価した項目）